



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7060 URL <https://geechs.com>  
代表者（役職名） 代表取締役CEO（氏名） 曾根原稔人  
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 佐久間大輔（TEL）050-1741-6928  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	12,183	2.2	256	3.5	193	84.3	199	99.7	164	—
2024年3月期中間期	11,917	55.8	247	—	104	△59.6	99	△62.1	△11	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 208百万円（36.9%） 2024年3月期中間期 152百万円（△0.0%）

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 15.91	円 銭 15.91
2024年3月期中間期	△1.11	—

（注）2024年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失のため記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期中間期	百万円 7,283	百万円 3,180	% 40.0
2024年3月期	7,174	3,070	39.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 2,914百万円 2024年3月期 2,809百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	10.8	670	85.0	550	505.3	545	560.7	336	—	32.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	10,325,669株	2024年3月期	10,325,669株
2025年3月期中間期	—株	2024年3月期	—株
2025年3月期中間期	10,325,669株	2024年3月期中間期	10,319,586株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 中間連結貸借対照表 .....	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	7
中間連結損益計算書 .....	7
中間連結会計期間 .....	7
中間連結包括利益計算書 .....	8
中間連結会計期間 .....	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、永続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社5社を含む全4事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業(国内)」、「IT人材事業(海外)」、「Seed Tech事業」、「その他」の4つに分類されております。

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用情勢が改善したものの、若干の足踏みがみられるようになりました。一方で、世界的な金融引締めや物価上昇の影響によって、景気の先行きについては不透明な状態が継続しております。

このような状況下、当社グループは、これまで培ってきたITフリーランスやオフショアIT人材の活用のノウハウを活かすべく、事業ポートフォリオの最適化についてグループ戦略の見直しを行ってまいりました。

ITやAI技術の活用やデジタルトランスフォーメーションの推進によって、国内のIT市場規模は今後さらに拡大することが見込まれます。当社グループは今後、技術リソースのシェアリングやIT人材育成サービス等の従前の事業に加えて、ITコンサルティング、ソフトウェア開発など事業領域の拡大を行い、日本のIT人材不足を解決する会社として総合的なITソリューションサービスを提供するグループとなるべく事業体制を構築してまいります。

当中間連結会計期間の売上高は12,183,230千円(前年同期比2.2%増)、営業利益は193,497千円(前年同期比84.3%増)、経常利益は199,372千円(前年同期比99.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は164,309千円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失11,414千円)となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

#### <IT人材事業(国内)>

IT人材事業(国内)におきましては、引き続き企業からの需要は高く平均受注単価は継続して上昇しており、事業は好調に推移いたしました。そういった状況下、広告宣伝費の手法の見直しによる抑制、組織強化のための増員、社内教育施策のブラッシュアップなど、持続的成長のための先を見据えた事業体制作り注力してまいりました。また、地方企業のIT人材不足という課題解決に向けて、地方企業に対し全国のあらゆる地域からIT人材が案件に参画できる環境づくりを進めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における当該事業分野の売上高は7,434,969千円(前年同期比7.6%増)、セグメント利益は591,719千円(同8.3%増)となりました。

#### <IT人材事業(海外)>

IT人材事業(海外)は、オーストラリアでカジュアル雇用人材やフリーランスを活用したIT人材に特化した人材関連事業を展開しているLaunch Group Holdings Pty Ltdの業績を織り込んでおります。人材派遣事業やMSP事業(包括的な人材管理ソリューションを提供する事業)を主にシドニーとメルボルンで展開しております。当連結会計年度は、事業体制の見直しとキャリア・コンサルタントの採用に注力しております。

この結果、当中間連結会計期間における当該事業分野の売上高は4,555,929千円(前年同期比23.0%増)、セグメント損失は94,494千円(前年同期はセグメント損失26,841千円)となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業におきましては、日本とフィリピンに拠点を構え、IT人材の育成を軸にした事業を行っております。オフショア開発受託事業やフィリピンセブ島へのIT留学事業、SaaS型DX/IT人材育成サービス「ソダテク」の提供や、IT職未経験の若者にIT人材としてのキャリアをスタートするための研修および実務機会を与える「Seed Tech Camp」など幅広く事業展開しております。加えて、クライアント企業の幅広いニーズに対応し、解決策を提案するITソリューション事業の準備を進めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における当該事業分野の売上高は162,079千円(前年同期比25.6%増)、セグメント利益は3,211千円(前年同期はセグメント損失2,559千円)となりました。

<その他>

その他の事業はギークス㈱のx-Tech事業が属しており、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行っております。

この結果、当中間連結会計期間における当該事業分野の売上高は39,762千円(前年同期比42.3%減)、セグメント損失は14,401千円(前年同期はセグメント利益7,635千円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産・負債及び資本の状況

(流動資産)

当中間連結会計期間末の流動資産の残高は前連結会計年度末と比較して75,263千円増加し、6,376,477千円となりました。これは主に売掛金及び契約資産が374,462千円、前払費用が77,330千円増加した一方で、現金及び預金が385,138千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末の固定資産の残高は前連結会計年度末と比較して34,174千円増加し、907,097千円となりました。これは主にリース資産が16,908千円、敷金及び保証金が4,934千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末の流動負債の残高は前連結会計年度末と比較して99,011千円増加し、2,702,845千円となりました。これは主に未払法人税等が210,462千円減少した一方で、未払費用が305,943千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末の固定負債の残高は前連結会計年度末と比較して99,139千円減少し、1,400,521千円となりました。これは主に繰延税金負債が3,771千円増加した一方で、長期借入金が86,004千円、リース債務が13,405千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産の残高は前連結会計年度末と比較して109,567千円増加し、3,180,208千円となりました。これは主に利益剰余金が61,052千円、為替換算調整勘定が46,625千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、資金という)は前連結会計年度末に比べ385,138千円減少し、3,364,588千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、営業活動による資金の減少は137,042千円となりました(前年同期は76,094千円の支出)。これは主に、法人税等の支払額258,311千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、投資活動による資金の減少は8,359千円となりました(前年同期は17,655千円の支出)。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出22,375千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、財務活動による資金の減少は247,551千円となりました(前年同期は198,567千円の支出)。これは主に、配当金の支払額103,270千円、長期借入金の返済による支出86,004千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,749,726	3,364,588
売掛金及び契約資産	2,319,565	2,694,028
仕掛品	496	—
貯蔵品	169	149
前渡金	11,176	14,179
前払費用	107,483	184,814
その他	127,893	135,235
貸倒引当金	△15,298	△16,517
流動資産合計	6,301,213	6,376,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,266	8,777
車両運搬具(純額)	706	743
工具、器具及び備品(純額)	7,959	7,951
リース資産(純額)	65,120	82,028
有形固定資産合計	83,052	99,501
無形固定資産		
顧客関連資産	507,228	537,065
その他	2,499	3,681
無形固定資産合計	509,727	540,747
投資その他の資産		
投資有価証券	34,834	30,746
敷金及び保証金	127,229	132,163
長期前払費用	3,166	3,572
繰延税金資産	39,347	32,599
その他	75,564	67,768
投資その他の資産合計	280,143	266,849
固定資産合計	872,923	907,097
資産合計	7,174,136	7,283,575

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,149,401	1,165,677
未払金	236,981	169,671
未払費用	224,650	530,593
未払法人税等	299,317	88,855
未払消費税等	276,189	249,977
預り金	69,942	112,672
契約負債	58,851	74,342
リース債務	95,645	107,272
一年以内返済長期借入金	172,008	172,008
その他	20,845	31,775
流動負債合計	2,603,834	2,702,845
固定負債		
リース債務	45,786	32,381
長期借入金	1,332,982	1,246,978
繰延税金負債	103,198	106,969
資産除去債務	4,269	—
その他	13,424	14,192
固定負債合計	1,499,661	1,400,521
負債合計	4,103,495	4,103,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,112,183	1,112,183
資本剰余金	1,062,126	1,062,126
利益剰余金	556,174	617,227
株主資本合計	2,730,484	2,791,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,470	633
為替換算調整勘定	75,572	122,198
その他の包括利益累計額合計	79,042	122,831
新株予約権	68,820	73,444
非支配株主持分	192,294	192,395
純資産合計	3,070,641	3,180,208
負債純資産合計	7,174,136	7,283,575



(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	11,917,444	12,183,230
売上原価	9,778,283	10,463,855
売上総利益	2,139,161	1,719,375
販売費及び一般管理費	2,034,195	1,525,878
営業利益	104,965	193,497
営業外収益		
受取利息	1,484	1,265
業務受託収入	—	6,000
受取賃貸料	3,438	4,053
投資有価証券売却益	999	—
資産除去債務戻入益	—	4,145
為替差益	—	306
その他	614	359
営業外収益合計	6,537	16,129
営業外費用		
支払利息	9,392	10,255
為替差損	2,298	—
営業外費用合計	11,691	10,255
経常利益	99,812	199,372
特別利益		
新株予約権戻入益	—	1,597
特別利益合計	—	1,597
特別損失		
投資有価証券評価損	24,419	—
特別損失合計	24,419	—
税金等調整前中間純利益	75,392	200,969
法人税、住民税及び事業税	76,520	53,077
法人税等調整額	5,047	2,364
法人税等合計	81,567	55,441
中間純利益又は中間純損失(△)	△6,175	145,527
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	5,239	△18,781
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	△11,414	164,309

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△6,175	145,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,837	△2,836
為替換算調整勘定	140,420	65,508
その他の包括利益合計	158,258	62,671
中間包括利益	152,082	208,199
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	124,662	208,098
非支配株主に係る中間包括利益	27,420	100

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	75,392	200,969
減価償却費	79,599	56,501
のれん償却額	36,986	—
株式報酬費用	26,021	6,222
新株予約権戻入益	—	△1,597
投資有価証券評価損益(△は益)	24,419	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△552	838
受取利息及び受取配当金	△1,484	△1,265
支払利息	9,392	10,255
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△127,212	△287,646
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,058	11,805
契約負債の増減額(△は減少)	16,150	10,999
未払金の増減額(△は減少)	△112,575	△74,366
未払費用の増減額(△は減少)	147,157	268,233
未払又は未収消費税等の増減額(△は減少)	△109,977	△39,617
その他	△29,445	△30,970
小計	7,814	130,360
利息及び配当金の受取額	1,484	1,265
利息の支払額	△9,427	△10,357
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△75,965	△258,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	△76,094	△137,042
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,687	△2,520
有形固定資産の売却による収入	—	112
無形固定資産の取得による支出	△956	△1,338
敷金及び保証金の差入による支出	△16,456	△22,375
敷金及び保証金の回収による収入	1,444	17,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,655	△8,359
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△86,004	△86,004
リース債務の返済による支出	△12,701	△58,276
株式の発行による収入	3,120	—
配当金の支払額	△102,981	△103,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△198,567	△247,551
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,603	7,814
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△283,713	△385,138
現金及び現金同等物の期首残高	3,755,033	3,749,726
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,471,320	3,364,588

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日
2023年5月12日 取締役会	普通株式	利益剰余金	103,034	10.00	2023年3月31日	2023年6月13日

2 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は、2023年4月25日開催の取締役会決議に基づき、2023年5月31日付で、自己株式301,451株の消却を実施しております。この結果、当中間連結会計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ321,184千円減少しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日
2024年5月10日 取締役会	普通株式	利益剰余金	103,256	10.00	2024年3月31日	2024年6月11日

2 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間 連結損益計 算書 (注)3
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,900,914	3,704,561	1,119,357	123,736	11,848,569	68,875	11,917,444	—	11,917,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,764	—	—	5,280	12,044	—	12,044	△12,044	—
計	6,907,679	3,704,561	1,119,357	129,016	11,860,613	68,875	11,929,489	△12,044	11,917,444
セグメント利益又は損失(△)	546,308	△26,841	△136,657	△2,559	380,250	7,635	387,885	△282,919	104,965

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△282,919千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△308,119千円及びセグメント間消去取引25,200千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内(日本)	6,900,914	—	1,119,357	123,473	8,143,745	68,875	8,212,621
豪州	—	3,704,561	—	—	3,704,561	—	3,704,561
その他	—	—	—	262	262	—	262
外部顧客への売上高	6,900,914	3,704,561	1,119,357	123,736	11,848,569	68,875	11,917,444

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間 連結損益計算書 (注)3
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	7,429,299	4,555,929	158,239	12,143,468	39,762	12,183,230	—	12,183,230
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,670	—	3,840	9,510	—	9,510	△9,510	—
計	7,434,969	4,555,929	162,079	12,152,978	39,762	12,192,740	△9,510	12,183,230
セグメント利益 又は損失(△)	591,719	△94,494	3,211	500,436	△14,401	486,035	△292,537	193,497

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△292,537千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△298,537千円及びセグメント間消去取引6,000千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計		
売上高						
国内(日本)	7,429,299	—	158,239	7,587,538	39,762	7,627,301
豪州	—	4,555,929	—	4,555,929	—	4,555,929
外部顧客への売上高	7,429,299	4,555,929	158,239	12,143,468	39,762	12,183,230

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年3月29日付でG2 Studios事業を展開していたG2 Studios株式会社の全株式を売却したため、連結の範囲から除外しております。これに伴い、第1四半期連結累計期間よりG2 Studios事業を報告セグメントから除外しております。